



独自の「らせん型教育」で 世界で活躍する技術者を養成

Ranking

全国

第2位

北陸・東海

第1位

大学卒業後の進路

2025年大学院進学率

豊橋技術科学大学は大学院に重点を置き、学部・大学院一貫教育体制を整備しています。大学院博士前期課程の定員を多く設定することで、ふさわしい能力を持つ学生に門戸を開き、高度な研究活動に注力した教育を推進しています。広い視野と柔軟な思考力、豊かな学識を備えてグローバル時代を切り拓く人材を数多く輩出しています。

豊橋技術科学大学の教育の特徴は、「らせん型教育」です。これは、学部1・2年次と高等専門学校において一定の技術教育（基礎・専門）を学んだ学生に対して、3年次からより高度な基礎・専門教育を繰り返しながら、「らせん型」のように知識・技術を積み上げていくシステムです。大学院進学前の学部4年次には、「実務訓練（必修）」で産業界での長期の実務を体験することで、技術者として、実社会での課題への取り組み方を体験するとともに、博士前期課程での教育・研究を理解していきます。

基礎・専門を繰り返しながら社会での実践教育を行う「らせん型教育」により、優れた技術開発能力を備えた高度な技術者を養成。多くの卒業生が社会の第一線で活躍しています。

Ranking

全国工科大

第8位

北陸・東海工科大

第3位

大学卒業後の進路

2025年著名400社実就職率

豊橋技術科学大学は、「2025年著名400社実就職率」ランキングの全国工科大で第8位、北陸・東海地区の工科大で第3位。また、業種別のランキングをみると、鉄鋼・金属業界と機械・機器業界の企業への実就職率が全国第4位、自動車業界は全国第7位になるなど、高い就職実績を実現しています。

豊橋技術科学大学は、各課程・専攻での専門教育はもとより、学生への就職サポートにも力を入れています。就職担当教員を中心とした手厚い支援に加え、キャリアコンサルタント資格を持つ担当者が個別相談に応じることで、就職活動を後押ししています。

就職関連の行事も多彩です。5月の「インターンシップ等学内企業説明会」、10月の「学内企業研究会」には、のべ280社の企業が参加します。様々な業界や企業について理解を深め、自分の進路を考える機会になっています。また、就職活動の全体像やスケジュール感を伝えるガイダンス、就職活動を効率良く進めるための就職講座を実施しています。こうしたサポート体制により、毎年100%に近い就職率を維持し、卒業生は数多くの優良企業に就職しています。

TOPICS

- **小さな一歩から大きな挑戦まで、多様で実践的な海外渡航プログラム** 海外渡航が初めての学生向けの短期海外研修から、大学独自のマレーシア海外拠点を中心とした企業での実務訓練、さらには、欧州の有名大学とのダブルディグリー・プログラムなど、多様で実践的な海外渡航プログラムがあります。
- **優秀学生支援制度** 成績優秀な合格者に対し、独自の経済的支援を実施。入学後も毎年成績優秀者を表彰する制度があります。
- **めざましごはん** 授業期間中、学食では昼食や夕食だけでなく朝食も提供しています。栄養バランスの良い食事で、規則正しい生活習慣をサポート。

学部/学科情報

- 工学部/機械工学課程、電気・電子情報工学課程、情報・知能工学課程、応用化学・生命工学課程、建築・都市システム学課程

主な Ranking Data

小規模だが評価できる大学 **進** 北陸・東海第8位

2025年著名400社業種別実就職率(鉄鋼・金属) **卒** 全国第4位

2025年著名400社業種別実就職率(機械・機器) **卒** 全国第4位

2025年著名400社業種別実就職率(繊維) **卒** 北陸・東海第3位

2025年著名400社業種別実就職率(電気機器・電子) **卒** 北陸・東海第3位

2025年著名400社業種別実就職率(建設・住宅) **卒** 北陸・東海第3位

2025年著名400社業種別実就職率(電力・ガス) **卒** 北陸・東海第5位

科学研究費の補助金が高い大学(1966~1980年設立大学) **朝** 全国第4位

Information

日本全国・世界から学生が集まるキャンパス環境

豊橋技術科学大学は開学以来、「世界に開かれた大学」として、全国各地の高等専門学校(高専)をはじめ、世界中から学生が集まり、「技術を支える科学の探究によって新たな技術を開発する学問である技術科学」を学び合う多様なキャンパス環境を築いています。学生を中心とした学内外での活動も活発で、課外活動団体とのよはし☆ロボコンズは全国最多の優勝回数を誇っています。